

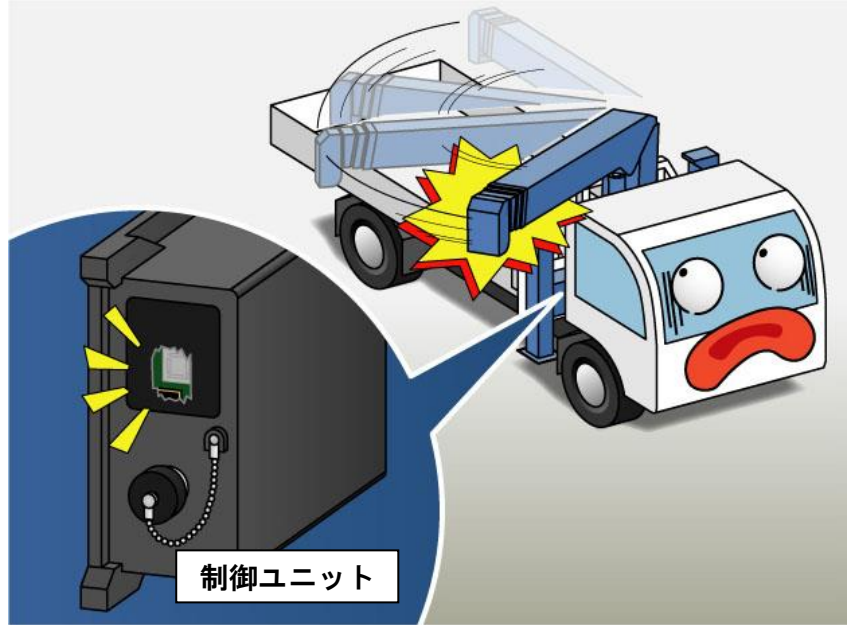
# 事故事例

## カーゴクレーンの誤作動事故

カーゴクレーン

### 事故発生状況

アウトリガジャッキレバーを操作したところ、ブームが旋回しキャブと接触した。  
点検の結果、制御ユニットのモード表示パネル部が損傷していた。

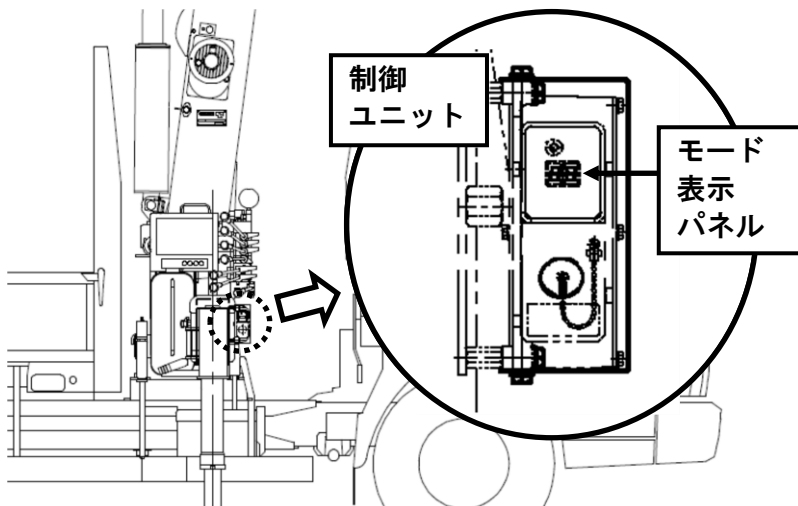


### 原因

制御ユニット周辺を高圧洗浄した際に、パネル部が損傷して水が浸入した。その状態で使用を続けたため、浸入した水により内部がショートした。

### 対策

#### 制御ユニットは高圧洗浄をしない



- ・制御ユニットに高圧洗浄を行うと、モード表示パネルが損傷して内部に水が浸入し、製品の誤作動を引き起こすおそれがあります。
- ・日常点検（作業開始前）等で制御ユニットのパネルに損傷が無いか確認してください。

制御ユニットに損傷がある場合は、直ちにタダノ指定サービス工場で点検・修理を受けてください。